

学校だより 加茂野小学校

学校の教育目標

豊かな心とやりぬく力をもつ加茂野の子
考える子・優しい子・元気な子



「集まれ 加茂野の全力」 全員で出し切った運動会！



加茂野小学校長 堀部 昇

10月15日(土)さわやかな秋晴れの下、加茂野小学校学年部別運動会が行われました。「駐車場が足りませんので、ぜひ徒歩か自転車で…」保護者の皆様にはそんなお願いをしましたが、皆様の温かなご判断により、混乱なく行うことができました。まずもってお礼申し上げます。加茂野の子の雄姿はいかがでしたか？

18日(火)の閉会式ではこんな話をしました。

……。開会式で「あなたの出し切るは何ですか？」そんな話をしましたが、皆さんの一つ一つの動きの中にちゃんと出し切るがありました。かけっこの「よーい」でゴールをにらんで構える姿、スタートの一步目を鋭く踏み出し、あとは全身全霊でもって、必死にゴールまで駆け抜ける姿がありましたね。演技でも、それぞれの学年に持ち味があって、かわいらしさであったり、力強さであったり、抜群の切れであったり、練習で積みあげてきたものが全部発揮されていました。



出し切ることはとてもカッコいい、カッコいいということ。そして、自分に自信がつくことだと分かりました。さらに、校長先生はじめ、見に来て下さっていたおうちの方みんなを、とっても幸せな気持ちにしてくれることも分かりました。出し切ることは、カッコいい、自分の自信になる、周りの人を幸せにする。そんな力があることが分かりました。……



このコロナ禍にあって、他の学級、他学年の様子を知ることがほとんどなかった子どもたちにとっては、この学年部別運動会が大きな刺激になったようです。「校長先生、僕たちの学級は運動会で4位になってとても悔しいので、ドッジボールで1位の学級に挑戦したいと思っていますがいいでしょうか。」そんな相談がありました。「もちろんです！」運動会の出し切るをすでに次へとつないでいく子どもたち。この原動力を大切にしながら、子どもたちの日常を一層高めていきます。